

総合型入試〔資格・検定試験活用型〕〔外国語学部〕 よくある質問

総合型入試〔資格・検定試験活用型〕について

Q 外国語学部で実施する総合型入試〔資格・検定試験活用型〕について教えてください。

A 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕〔外国語学部〕は、外国語学習に対する適性を有し、異文化に対する強い関心を抱いた学生を受け入れるための試験です。外国語の資格・検定試験で一定レベルの成績を有している受験生に対して、書類審査、小論文、面接の審査を通じて、専門領域に関する知識や、表現力、論理的思考力、判断力に加えて、主体的に外国語を学ぶ姿勢や、異文化を受け入れ多様な人々と協働する能力、ならびに学科のカリキュラムとの適性を総合的に判断して評価します。

出願資格について（『入学試験要項 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕』『出願資格』）

Q 出願資格となっている外国語の資格・検定試験は、どの試験でもいいのですか。資格・検定試験の種類に有利不利はありますか。

A 資格・検定試験の種類によって、有利不利はありません。各学科で定めている資格・検定試験において基準スコア（レベル）を満たしていれば、出願することは可能です。英語の資格・検定試験は有効期間が定められていますので、入学試験要項をよく確認してください。

Q 外国人でも受験できますか。

A 出願資格を満たしていれば、受験することは可能です。

Q 社会人でも受験できますか。

A 受験に関して年齢の上限はありません。出願資格を満たしていれば、どなたでも受験することは可能です。

Q 南山大学の他学部・他学科の総合型入試と併願できますか。

A 本学総合型入試において出願できるのは1学科のみです。複数学科、複数の総合型入試の型への併願はできません。大学および学部・学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、出願する1学科を選択してください。

Q 南山大学の他の入学試験において、他学部・他学科との併願はできますか。

A 可能です。また、外国語学部の他の入学試験を再度受験することも可能です。

Q 他大学との併願はできますか。

A 可能です。

Q 出願する条件として、【調査書】の学習成績の状況の基準はないのでしょうか。

A 調査書の学習成績の状況については、出願基準としては設けていません。調査書と各審査の結果に基づき、総合的に可否を判定します。

出願書類の準備について（『入学試験要項 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕』『出願書類』）

Q 志望理由書にはどのようなことを書けばよいでしょうか。

A これまでの外国語との関わり、異文化について関心のあることから、大学在学中に研究したいテーマ、外国語能力を生かした将来の進路希望などを交えつつ、当該学科を志望した理由を述べてください。

Q 自己推薦書にはどのようなことを書けばよいでしょうか。

A これまでに外国語の学習を通して行った顕著な功績や、異文化との関わりにおいて成し遂げたことを紹介しつつ、自分自身を力強くアピールしてください。

Q 自己推薦書に記載した自己の功績などを証明する資料の提出は必要ですか。

A 必ずしも必要ありませんが、提出可能なものがあればその写し（A4 サイズ）を出願時に併せて提出してください。

Q 外国語の資格・検定試験の証明書はコピーでもいいですか。

A 出願資格を証明する外国語の資格・検定試験の証明書は、原本（オリジナル）を原則とします。ただし、証明書の原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を所属する高等学校等から受けた後、他の出願書類と一緒に提出してください。

Q 複数の資格・検定試験において基準スコア（レベル）を満たしています。その場合、複数の資格・検定試験の証明書を提出する必要がありますか。

A 複数の資格・検定試験で基準スコア（レベル）を満たしている場合でも、証明書の提出は任意で選択した1種類のみで結構です。ただし、自己の能力を証明する資料として他に資格・検定試験の証明書を提出する場合には、スコア証明書の写しを提出してください。提出する資格・検定試験の詳細の情報は、志願者調書にある資格・検定試験の該当箇所に記載してください。

Q 途中まで日本の高校に通い、その後外国の高校に転入し卒業した場合、どのような書類を提出すればよいでしょうか。

A 複数の高校に在籍した場合は、転入学、退学等の年月日が記載された成績証明書を各高校から発行を受けて提出してください。成績証明書の提出が不可能な場合は、これに代わるものとして学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出してください。

Q 外国の高校を卒業した場合、提出する書類で気をつけることはありますか。

A 書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳を作成し、翻訳の内容が原本と相違ないことを出身高校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けた後、提出してください。なお、出願書類は、すべて原本（オリジナル）の提出が原則です。原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を出身高校等から受けた後、提出してください。

Q 高校の推薦書の提出は必要ですか。

A 提出の必要はありません。

出願書類の提出について（『入学試験要項 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕』『出願書類等の受付』）

Q 出願はインターネットで行うのですか。

A この試験はインターネットを使用するWeb出願です。要項をよく確認の上、出願登録および入学検定料の支払い手続きをし、出願期間内に出願書類を送付してください。インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。

審査内容について（『入学試験要項 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕』『審査』）

Q 小論文ではどのようなテーマが出題されますか。

A 各学科の専門とする国や地域について、文化、政治、社会、歴史、言語など特定のテーマに関して出題されます。各学科の小論文の概要は、入学試験要項を確認してください。

Q どのような面接が行われますか。

A 「志望理由書」や「自己推薦書」に書かれたことや、当日の小論文の内容を参考にしつつ、受験者の志望動機や関心のあるテーマについて、面接官が適宜質問を行います。面接の形式は、入学試験要項を確認してください。

Q 面接は外国語で行われますか。

A 英米学科は、英語での面接も行います。英米学科以外の学科は、出願資格に用いた外国語で質問が行われる場合があります。

その他の質問

Q 昨年度（2025年度）の入試結果を教えてください。

A 入試結果は以下の通りです。

	志願者数	合格者数
英米学科	30	21
スペイン・ラテンアメリカ学科	23	13
フランス学科	17	15
ドイツ学科	24	11
アジア学科	11	6

Q 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【外国語学部】で不合格になった場合でも、南山大学の学校推薦型選抜や一般選抜を受けられますか。

A 不合格になった場合でも、本学の学校推薦型選抜や一般選抜（他学部・他学科を含む）を受けることができます。その際、この試験を受験したことは有利にも不利にも働きません。

Q 入学手続きの延期はできますか。

A 入学手続きの延期はできません。所定の期間に手続きを行わない場合、入学の意思がないものとみなします。

Q 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【外国語学部】に合格し入学手続きをした後、南山大学の他の学科に合格した場合、学科を変更することができますか。

A 学科を変更することは可能です。新たに合格した学科の入学手続き時に、所定の手続きを行ってください。

Q 専攻はいつ決まりますか。

A スペイン・ラテンアメリカ学科、フランス学科、ドイツ学科、アジア学科における専攻は、2年次に決定します。

Q 合格してから入学までに行う課題はありますか。

A 入学手続きを完了した方は、大学入学後の活動に備えて、各学科が準備する課題に取り組んでください。課題は、合格通知書発送時に同封します。